

### <3月議会の主な議案>

#### \*主な議案の賛否

- ①人権擁護委員4名の推薦について (賛成)
- ②春日市介護保険条例の一部を改正する条例の制定 (基準額69,600円→71,400円)  
(吉居のみ反対:保険料増額のため)
- ③春日市令和2年度一般会計補正予算11号 (全員賛成)
- ④市国保・後期高齢医療・介護保険  
下水 道事業補正予算 (全員賛成)
- ⑤令和3年度春日市一般会計予算 (吉居のみ反対)
- ⑥令和3年度市国保・介護保険・後期高齢者医療・下水道事業特別会計予算 (介護保険特別会計予算のみ吉居反対:保険料増額のため)

よしい恭子のホームページもご覧ください!



#### 高齢者施設職員のPCR検査

県が無料で行う高齢者施設職員へのPCR検査を施設に案内しているが、市内事業者の実施件数等を市は把握していない。要望がある介護ボランティアへの検査は現時点では考えていないと回答。

●法律関係、生活・介護・子育て他お困りごと相談は春日市日本共産党相談窓口 (09083906222)

●感染が確認され療養中の細かい心配ごと、コロナの影響で収入減となり生活が困難、など各種コロナ関連の相談窓口は、春日市総務部・総務課です。(092-584-1130)

# コロナ禍1年、生活への影響大!

## ~新型コロナ相談は市の総務課へ~

新型コロナウイルスで生活が一変して1年、変異種の拡がりにより新たな局面を迎えています。ワクチン接種が行き渡るのは早くてもこの秋と言われ、PCR検査等による予防策、生活・経済支援など自治体の果たす役割が求められます。

こんにちは  
よしい恭子です

春日民報 NO. 23  
日本共産党 春日市議員  
よしい恭子  
下白水北5-18  
☎574-2076



吉居まで、いつでも遠慮なく、お電話ください。

### 市民の要求が実現

#### ●子ども医療費の助成 中学3年生まで拡大

\*中学生の医療費助成は入院のみから、本年度より通院も助成されます。

#### ●東地域包括支援センター新設 (本年4月)

\*春日市北・南の支援センターに加え、宝町に東地域包括支援センターが開設されました。高齢者の生活支援の大きな力となります。

#### ●期日前投票所を増設 (ふれあい文化センターに)

\*期日前投票所は市役所だけでしたが、次回衆議院選挙からふれあい文化センターでもできるようになります。

#### ●少人数学級を拡大

6年生と中学1年生が35人学級になります。



### 市民に寄り添った コロナ支援を

《吉居の一般質問》  
新型コロナウイルスの感染者やコロナの影響で生活困窮に陥った市民に対する支援について質問をしました。



#### 自宅療養者等の生活支援は

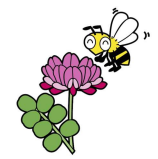
2月末現在、市内感染者は入院2名、宿泊施設療養者8名、自宅療養者支援事業として、市では必要な方の食事や日用品などの配達を2月に開始。パルスオキシメーター貸与その他の支援は、県が情報提供し実施している。

#### 次期定例会のお知らせ

\*6月議会は、6月11日から28日まで開かれます。一般質問は22・23日です。

#### 無料法律・生活相談会

\*秘密厳守  
とき 5月26日、6月23日(19~21時)  
ところ下白水北公民館(岩田屋サロン前)  
\*法律関係は弁護士対応、その他は議員対応  
\*お急ぎの方は☎09083906222へ



# <だれ一人取り残さない政治を>

～県知事選結果と衆議院選挙支援のお願い～

4月11日投票で行われた福岡県知事選挙で、女性知事を誕生させるみんなの会・無所属の星野みえ子候補は、29.61%という過去最低の投票率(前回42.72%)の中、23万2465票(得票率19%)を獲得しました。「コロナ対策に全力をあげ命と暮らしを守る、ジェンダー平等をすすめるケア・社会保障に手厚い県政に」と訴えました。相手候補の拒否により公開討論会や公開質問状が実施できなかったことは残念ですが、短期間の取り組みで大奮闘の結果でした。福岡県初の女性知事誕生のため応援して下さった皆さまに、心からの感謝を申し上げます。コロナ禍の中で、今一番必要なのは「命と暮らしを守る政治」です。次期衆院選の福岡5区で、日本共産党は古賀しんご氏を先頭に全力でがんばっていく所存です。引き続き、皆さまのご支持・ご支援をいただきますよう、お願い申し上げます。



衆院選予定候補 古賀しんご氏

吉居 恭子

#共産党Cafe

多様性は強み  
野党の共闘で  
カラフルな  
政治を



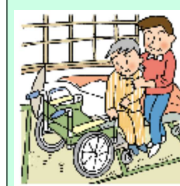
独居高齢者の安否確認と生活支援  
安心生活創造事業で、自治会を中心に社会福祉協議会や民生委員、新聞・電気・ガスなど居宅訪問事業者の協力を得て安否確認をしている。生活支援は、公的サービスの他、社会福祉協議会、自治会やNPO法人、民間企業による支援の周知に努めている。  
\*市と県・保健所間の情報共有の不足を感じました。  
県や保健所任せでなく、療養者の状況を把握し支援する必要があります。また、生活が困難な状況にある市民への市独



市民生活への影響は  
コロナ関連の売り上げ減による中小企業等応援金給付軒数は約2400件。失業者や非正規労働者等に対する市社会福祉協議会の緊急小口資金と総合支援資金の利用件数も激増している。

自の支援も待たれます。昨年1年間で7名、年末年始で3名の高齢者の孤独死が確認されています。市民の善意に頼ることなく、行政自らの責任で安否確認をするなど「困った時には

介護保険料値上げには反対  
制度開始の21年前と比べ2倍以上に増額  
3年に一度の介護保険料改定で保険料を値上するものです。75歳以上の女性の厚生年金受給の平均月額額は102570円。国民年金受給者では、基礎年金の月額額はさらに低く55708円です。これから後期高齢者医療費や保険料を納め、さらに利用料を負担するとなると十分な利用さえできません。保険料を据え置かず、料金の引上げをすることに反対しました。



市役所に」と市民が思えるような、一歩身近で頼りがいのある春日市であってほしいものです。引き続き皆さまの声を聞きながら、新型コロナウイルス対策・支援策について「より安心できる施策」を市に提案・要望してまいります。

令和3年度予算案に反対  
①新型コロナウイルスの影響による市民の困窮状況を把握しながら、国や県の施策を待ち本市独自の支援策が無い。②春日市には同地区が無いのに近隣市と同程度の年額400万円以上の同和団体補助金を拠出。③西野球場管理費のうち約5200万円は同野球場と隣接地にスポーツ施設を建設する設計等だが、交換した土地と借地解消予定の土地代を含めると総額20億円を超える事業なのに、ナイター設備もない計画。④小中学校の少人数学級に当然必要な先生増員の予算が無いなどが理由です。

